

横福指第 179号
平成30年（2018年）10月2日

指定障害福祉サービス事業者等 様

横須賀市福祉部指導監査課長

適正な事業運営の確保等について（通知）

日頃から本市の福祉行政に御協力いただきありがとうございます。

さて、指定障害福祉サービス事業者等は、人員、設備及び運営に関する基準に従って、障害者等の人格を尊重し、法令等を遵守し、適正なサービスを提供することが義務付けられています。

また、障害福祉サービス費等の請求に当たっては、報酬告示等に従って、その要件を満たす場合にのみ加算を算定し、若しくはその要件を満たしていない場合は加算を算定することはできず、又は減算となることとされています。

基準等の取扱いについては、集団指導講習会や指定障害福祉サービス事業者等説明会で繰り返し周知しているところですが、最近、以下のような事例が多数みられ、文書指導として改善を求めるもののほか、障害福祉サービス費等の取扱いを支給決定市町村と調整するよう指導するものも発生しています。

ついては、法令や基準等の遵守の状況を改めて確認し、適正な事業運営を確保するとともに、基準等の取扱いに誤りがあったときは、速やかに指導監査課に連絡するよう通知します。

（法令関係）

- ・通常の事業の実施地域、交通費、家賃、食材料費などの料金を変更しているにもかかわらず、変更届を提出していなかった。
- ・法人の代表者の交代があったにもかかわらず、変更届を提出していなかった。
- ・整備した業務管理体制の内容に変更があったにもかかわらず、変更届を提出していなかった。
- ・宿直体制に必要な労働基準監督署長の許可を得ていなかった。
- ・労働条件通知書を従業者に交付していなかった。

（人員基準関係）

- ・サービス管理責任者が暦月で1月以上休暇を取得しており、不在となっていた。
- ・常勤の生活支援員が不在であった。また、人員欠如減算を行っていなかった。

- ・事業の規模に応じた員数のサービス提供責任者を配置していなかった。
- ・利用者の数（前年度の平均値）に応じた従業者（生活支援員等）を配置していなかった。

（運営基準関係）

- ・やむを得ない事情がないにもかかわらず、利用定員を超過して利用者を受け入れていた。
- ・非常勤職員の休暇を勤務したものととして常勤換算方法に含んで計算していた。
- ・就業規則等で定められた１日に勤務すべき時間を超えて常勤換算方法に含んで計算していた。
- ・勤務形態一覧表において、常勤職員の有給休暇を「有」などに表示していなかった。
- ・利用者ファイルを適切な保護措置を講じることなく事業所の出入口付近に置いていた。
- ・サービス提供中に事故が発生したにもかかわらず、事故報告書を提出していなかった。
- ・管理者の業務の一元的な管理が不十分であった。

（報酬関係）

- ・サービス提供責任者が初任者研修課程修了者（旧２級課程修了者）であるにもかかわらず、減算していなかった。
- ・個別支援計画を作成していないにもかかわらず、減算していなかった。
- ・個別支援計画のモニタリングを行っていないにもかかわらず、減算していなかった。
- ・夜間支援等体制加算（Ⅰ）を届け出ているにもかかわらず、宿直体制であった。
- ・夜間支援等体制加算（Ⅱ）を届け出ているにもかかわらず、宿直体制に必要な労働基準監督署長の許可を得ていなかった。
- ・届け出た人員配置体制又は世話人等配置基準を満たしていないにもかかわらず、その旨を届け出ず、また、算定要件を満たしていない報酬区分で請求していた。
- ・届け出た福祉・介護職員処遇改善計画書の賃金改善方法や賃金改善実施期間等に沿った賃金改善を行っていなかった。

事務担当 横須賀市福祉部指導監査課指導監査第３係

電話 046（822）8411

FAX 046（827）0566